

# 平成28年度 学校評価アンケート結果

吉野川市立山川中学校

1 集計結果 実施期間 平成29年1月25日(水)から30日(月)まで

回答数 生徒222名(回答率95.7%) 保護者212名(回答率91.4%)

(1) 生徒からの評価【そう思う、だいたいそう思うを合わせた肯定群について】

① 肯定群が昨年より高い項目 % (昨年) ②肯定群が昨年より低い項目 % (昨年)

問3 時間や服装のけじめをつけて生活している。	96.4 (94.2)	問1 学校での生活は楽しい。	91.0 (93.8)
問4 先生は、差別やいじめのない学級づくりをしてくれている。	94.6 (92.9)	問11 部活動に積極的に取り組んでいる。(1年生・2年生)	88.7 (92.0)
問5 宿題や自主勉強などの家庭学習にきちんと取り組んでいる。	96.4 (86.7)		
問6 読書の習慣が身についている。	61.7 (52.7)		
問8 先生は、授業の教え方や教材が工夫されていて、わかりやすい授業を進めている。	90.5 (82.3)		
問10 夢や目標を持って学校生活を送れている。	84.7 (72.6)		
問18 先生以外の人に教えてもらったり、校外に出て勉強したりしている。	72.5 (34.5)		

(2) 保護者からの評価【そう思う、だいたいそう思うを合わせた肯定群について】

① 肯定群が昨年より高い項目 % (昨年) ②肯定群が昨年より低い項目 % (昨年)

問4 先生は、差別やいじめのない学級づくりをしてくれている。	92.9 (88.8)	問1 子どもは楽しく学校生活を送っている。	94.3 (96.4)
問5 子どもは、毎日家庭学習をしている。	85.8 (81.6)	問2 子どもは、規則正しく生活をし、朝食をとって登校している。	90.6 (92.3)
問7 子どもは、授業に真剣に取り組んでいる。	94.8 (88.8)	問11 子どもは部活動に積極的に取り組んでいる。	83.5 (85.7)
問8 学校は、教え方や教材などを工夫して、わかりやすい授業を進めている。	89.2 (65.8)		
問10 子どもは、夢や目標を持って学校生活を送れている。	80.2 (75.5)		
問17 学校は、地震・火事・台風・不審者への対応について、生徒への指導や、保	93.9 (82.1)		

保護者への連絡ができています。	
問 19 学校のホームページ・学年・保健・図書などの便りで、生徒の様子や学校の取り組みがよく伝わる	91.5 (83.7)

(3) 職員の自己評価【そう思う、だいたいそう思うを合わせた肯定群について】

① 肯定群が昨年より高い項目 % (昨年)

問 17 交通・地震・火事・台風・不審者等への対応について、生徒への指導や、保護者への連絡をしている。	100 (87.0)
問 20 地域の施設を活用したり、地域の人とかわりあって学習したりしている。	72.7 (47.8)

## 2 分 析

アンケートの保護者の項目は、学校教育目標(努力事項)を踏まえて作成しています。

- 質問項目 1～4 安全・安心な活力ある学校づくりの推進
- 5～8 確かな学力の向上
- 9～13 豊かな心と健やかな体の育成
- 14～17 信頼される学校づくりの推進
- 18～20 開かれた学校づくりの推進

学校教育の目標に対する保護者の評価は、およそ9割が「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の肯定的な回答があり、おおむね達成できていると判断できます。

生徒の様子については、楽しく学校生活を送っていると見られる生徒も多いのですが、アンケートの結果から学級に1～2名の保護者が楽しそうでないと回答しています。また、項目2は肯定的な回答が昨年よりも下回っており、携帯等の使用時間の影響も考えられます。これからも教育相談等、配慮を重ねていく必要があると考えています。

学校は、授業の課題（目的）を明確にして、話し合い活動を重視した「わかる授業」の推進に努めてきました。項目7の授業の取り組み、項目8のわかりやすい授業の展開、項目5の保護者から見た家庭学習などの学力向上につながる質問については、昨年に比べて肯定的な回答が多く、連携の大切さが伺えます。特に項目8に於いては、肯定的な回答が昨年の66%から89%になりました。これは、各クラスにICT関連の教育機器が整備されたことも要因と考えられます。更に学力向上に向けた研修を充実していくとともに、グループ学習等の実践のほか、生徒が主体的に学ぶ授業づくりに努めていきます。また、読書活動については、朝読書の実施や読書冊数調べ等の取り組みを、引き続き推進しながら工夫を凝らしていきます。

さらに、部活動や総合的な学習の時間を充実させ、困難な状況にも打ち勝つ生徒、将来の明るい展望をもった生徒を育成したいと考え取り組んできました。その結果、項目10の肯定的回答は増えていますが、項目11が低下したのは気がかりです。本年度は、文化祭や参観日のほか、合唱コンクール等に多数の保護者や地域の方々に参加していただくことができました。そのことにより生徒の意欲や自尊感情が育つ機会となりました。また、学校生活の様子や学校の取り組みについては、月ごとに学年日より、保健だよりを配布しているほか、山川中学校ホームページにおいても積極的に更新しています。今後更に本校教育への理解と信頼を深める努力を重ねていきます。

台風などの自然災害やインフルエンザの対応など、緊急時には保護者の方にお知らせし、学校防災マニュアルに基づき対応しています。また、まちコミメールには、80%の登録に協力していただきました。途中から下校をする場合には、状況等を把握し、安全を第一に考えた対応に努めてまいります。

今後、これらの評価をもとに、すべての生徒が意欲的な学校生活を過ごせるようになることをめざし、生徒の実態を的確に考察した上で、少数の意見も尊重しながら、次年度の学校教育の運営に生かしていきます。